

令和4年度 第43回 大学院セミナー

令和4年 11月10日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	産科婦人科学 分野 責任者名(三浦清徳) 内線(7363)
演題 Title	本邦における自己フィブリン糊の現状
講師等 Presenter	東京都赤十字血液センター所長 牧野 茂義先生 虎の門病院産婦人科部長 有本 貴英先生
概要 Abstract	組織接着剤は主に手術の創部に使われる血漿分画製剤で、縫合部や切断面または切離面からの血液や体液の漏れや、肺などの切断面からの空気もれを防ぐために使われます。血漿成分由来の組織接着剤は、人のからだで起こる血液が固まる時の凝固反応を利用した製剤で、血漿由来のフィブリノゲンとトロンビンという凝固タンパク質を主成分としています。 国内での自己フィブリン糊の現状について、製作の現状と臨床での使用状況について、お二人の講師にお話しいただきます。
開催日時 Date and Time	令和4年 11月16日(水) 18:30 ~ 19:30
開催方法 Online/Face to face	オンライン(Zoom)
備考 Notes	(オンラインの場合)受講を希望する場合は、ID・パスワードをお伝えしますので、11月16日 12:00 までに必ずご連絡ください。 (Email:kanako1027gain@nagasaki-u.ac.jp 担当:松本加奈子) If you would like to participate in this seminar and need Zoom ID and Password, please contact Assistant Prof. Matsumoto by 12:00 p.m. on November 16. (Email: kanako1027gain@nagasaki-u.ac.jp)

- 先端医療科学特論(基礎編)
 先端新興感染症病態制御学特論
 日本語(Japanese)
 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
 先端放射線医療科学特論
 英語(English)
 オンライン(Online)